



保育室



2020.1.7 NO.65

保育室 すまいる

すまいるだよ

<月のテーマ: いっしょに>

年齢別 月の保育のねらい

<0歳児>

- 喃語を使い、保育者との会話を楽しむ。
- 空腹感や不快な感覚を泣いて知らせる。

<1歳児>

- 音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。
- 自分の思いを片言や身振りで表現できるようになる。

<2歳児>

- 自分の思いを伝えながら、気の合う友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 絵本を通してストーリーやイメージを広げることを楽しむ。

<3歳児>

- 寒さに負けず、元気に体を動かして遊ぶ。
- 歌ったり、踊ったりすることを楽しむ。

<4歳児>

- 自分の考えを相手に伝えながら、友だちと一緒にいろいろな遊びを楽しむ。
- ルールのある集団遊びを楽しむ。

<5歳児>

- みんなで協力することの大切さを知る。
- 時間に見通しを持って生活する大切さがわかり、自分で気を付けながら生活する。

<学童>

- 年下の友だちのことを思いやりながら、みんなで一緒に活動することを楽しむ。



<初体験 お茶室でお茶会>

12月25日(水)、クリスマスの日でした。お茶室でお茶会をすることを計画しました。青峰堂、表千家のお茶室で(R先生の流派と同じです。)、先生に教えていただきながら、お部屋の入り方からスタートです。今日のお菓子は、サンタ猫の練り菓子でした。

正客をしたのは、Yくん。大切な役であることを実感しているようで、緊張を感じているようでした。それでも、それを受けて立つ。立派な姿勢で臨んでくれました。

R先生がお茶会の都度お話ししてくださったお茶会に必要な知識を青峰堂の先生に改めて教えていただき、実際の物との一致をさせることができた時間となりました。

そして、お茶室でしか経験できない、お茶室での過ごし方を知ることができました。実物を知ることは、大切なことです。お茶席に添えられているものは、季節ごとにかわります。季節によって変わっていることを知るためには、季節ごとの体験が必要になってきます。

何より、体験を重ねることが大切です。すまいるでのお茶会の経験を積み重ね、更に、季節ごとのお茶室でのお茶会を重ねていきたいと思っています。

